

情報公開文書（HP 上掲載文）

Ver. 2

研究課題名：病理診断支援のための人工知能（病理診断支援 AI）開発と統合的「AI 医療画像知」の創出

本研究は日本病理学会が主導で行う多施設共同研究になります。

本研究では過去に当院にて病理診断を受けた患者様の画像等データを用います。具体的には、1)病理診断情報(病理診断,採取臓器,採取法,所見)、2)病理デジタル画像(whole slide image: WSI)、3)臨床情報(性別、年齢、臨床疾患名、臨床経過)を対象とし、いわゆる要配慮個人情報扱います。したがって研究にあたっては「匿名加工情報化(改正個人情報保護法)」を行います。さらに各施設のゲートウェイ収集端末から集められた病理デジタル画像、匿名化された診療情報は、ゲートウェイ制御サーバにすべて収納し、サーバ内で秘密分散化の手法により、提出施設などが検出不可能な「バラバラの状態(ジグソーパズルのピース)」にして保管いたします。加えて学会や論文で結果を発表する際には、個人の特定が直ちに可能な情報は全て削除します。

対象患者様：当院にて病理診断が行われた症例のうち、病理デジタル画像の蓄積のあった 780 症例

研究実施期間：倫理審査了承後～2026 年 3 月

倫理審査について：倫理審査委員会の審査をうけ、研究機関長の許可を受けている

研究代表者：日本病理学会（代表：北川昌伸理事長）<http://pathology.or.jp/>

本研究に関して、データの利用に同意されない場合には、ご本人、ご家族及び後見人の方からのご連絡により、どの時点でも研究対象外といたします。

なお、本研究は過去の診療記録を用いて行うため、該当する患者の現在・未来の診療内容には全く影響を与えず、また不利益を受けることもありません。これらの告知は HP で公開しており、研究から除外になった場合でも、将来にわたって患者が診療上の不利益を被ることはありません。

データ利用の目的と趣旨をご理解いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

対応窓口、研究責任者：

吉澤明彦

研究連絡先：

京都大学医学部附属病院 病理診断科 075-751-3488 akyoshi@kuhp.kyoto-u.ac.jp、
京都大学医学部附属病院 総務課研究推進掛 075-751-4899 trans@kuhp.kyoto-u.ac.jp

付記：

2020 / 10 / 25：研究代表者からの研究延長の申請を受け、本情報公開文章を変更いたします。

変更内容：研究終了期日 2021 年 3 月 → 2026 年 3 月